

か又は給水ホース接手を取外して調べる。

ロ、溢水する場合

- (1) 吸水管の帯熱の有無を確かめ、帯熱せるときは冷水を掛けて冷却するか又は水コックを取外し吸水管に冷水を注入する。
- (2) 吸水管接手の弛緩漏洩の有無を確かめる。
- (3) 蒸気ノズル、混合ノズル、凝水ノズルの弛緩或は異物介在の有無を調べ、若し斯る状態に在る場合は最寄機関區に檢修方を依頼する。

ハ、水槽内の水の温つた場合

この場合は罐壓力を降下し蒸気弁を絞り徐々に注水器を作用せしめる。

4. 給水温メ装置の故障

イ、給水ポンプの空轉したる場合

- (1) 罐逆止弁の漏洩に依り空轉する場合は繰出管の温度が上昇し、壓力計の指針が上りきりとなるから、この場合は罐逆止弁を閉塞し、繰出管又は給水ポンプの水シリンダに取付ある排水コックを開き内部の熱水を排除したる後給水ポンプを運轉する。
- (2) 水槽締切コック閉塞若は濾過器の閉塞の有無を確かめる。
- (3) 温水槽内の水の甚だしく熱せられ居るか否かを確かめ、熱せられ居るときは吸水管の排水コックを開いて温水を排除する。

ロ、給水ポンプの運轉が停止せる場合

- (1) 缺油又は給油不十分に起因するものなるときは給油量を増す。
- (2) 逆轉棒加減ナットの弛緩せる場合に於て、ピストンが上で止つたときは蒸気止弁を小開して置き、下の加減ナットを給水ポンプの動き出す迄締める。之と反對にピストンが下で止つたときは上の加減ナットを締める。
- (3) 弁調整の不良なる場合、ウェヤー式給水ポンプの如く弁心棒が上方に出て居るものは之を輕打するか又は下より棒にて扛上する。

- (4) 繰出管の排水を行ひ逆轉弁室を輕打しつゝ蒸気止弁を急速に大開して見る。

ハ、温メ器温メ管の折損せる場合

本省式丸形温メ器の温メ管が折損すると給水ポンプの行程數が急激に増し、ポンプを使用するに拘らず罐水が増加せず、温メ器の排水管から溢水が多量になる。斯る場合は給水ポンプの運轉を停止し、シリンダ排水弁を開いて排水する。若しシリンダに浸水せるときは油ポンプの送油量を増加する。又注水器は一個しかないから注意を要する。又管折損のときは水槽内の貯水を確かめる。

給水ポンプの運轉を停止するも排水管より溢水するときは罐逆止弁が悪いのであるから、直ちに之を閉塞する。

5. 脇路弁又はコックの故障

イ、脇路コックの故障

- (1) 脇路コック固着し開閉不能なる場合は先づ五分間位シリンダを豫熱し開閉すれば可能なることあり。尙固着したるときはコック心棒の首部に油を注ぎ輕打すれば動くことがある。
- (2) 脇路コックギヤ不具合の場合（開閉棒折損屈曲の場合）にはコックと開閉棒を絶縁しコックを閉塞の儘運轉すれば良い。此の場合の運轉方法は細く長く給氣する。

ロ、空氣脇路弁の故障

- (1) 發見方法
- (2) 空氣脇路弁が閉塞不能となつた場合何れの側かを發見するには、脇路弁のハンドルを動かし開閉せしめ、脇路弁附近に耳を寄せ弁の作用を聞く。

此際コトコトと云ふ音がすれば作用は良好で、然らざれば不良である。

(ロ) C50、C53、C54及D50形式機關車の脇路弁では不良と認めたる側のクランクを45度の位置に置き、加減弁を小開せるとき吐出ノズルより放氣すれば不良であり、然らざれば良好である。反対側も同様の方法で判別する。

(ハ) 100 耗空氣脇路弁では不良と認めたる側のクランクを前下45度の位置に置き加減弁を小開し逆轉機を前進のフルギヤーに移せるとき吐出ノズルより放氣すれば前脇路弁が不良であり、然らざれば良好である。

次にクランクを後上45度の位置に置き加減弁を小開し逆轉機を後進フルギヤーに移せるとき吐出ノズルより放氣すれば後脇路弁が不良であり、然らざれば良好である。反対側も同様の方法で判別する。

(2) 處 置

(イ) C50、C53、C54及D50形式機關車の脇路弁に於ては脇路弁下部の袋ナットを取外し、應急用鐵棒の備付あるものは之を挿入して弁を押上げ弁座に密着せしめ閉塞状態で運轉する。若し應急用鐵棒の備付無き場合は適當長さのボルトを利用する。尙蒸氣孔の閉塞したる場合にも弁が閉塞不良となるから注意して検査すべきである。

(ロ) 100 耗脇路弁の場合脇路弁棒の折損せるときは同側の他方の脇路弁に、其の他の場合は故障脇路弁に對して應急處置をなす。其の方法は先づ空氣管を取外して之を盲となし、脇路弁上部空氣シリンダ蓋を取外して空氣ピストンを抜取り、弁心棒上部のナットを利用して手當用釣上金具を取付け弁を弁座に密着せしめて運轉する。

ハ、自動脇路弁の故障

自動脇路弁が閉塞不能になると、故障側の通氣管より蒸氣が噴出する故、故障側の三角蓋の中央に取付けてある手當用ボルトネジを一杯ネジ込み弁を弁座に密着せしめて運轉する。(故障側の兩端共手當する)

壓力管の故障の場合は以上の手當の外に主蒸氣管側を閉塞する。

6. 主連棒太端の發熱

イ、油の引具合を検査し、給油不良に依るものは通綿を細くし、溫度に應じシリンダ油を混じて使用する。

ロ、太端を動かして楔の締過ぎの場合は之を弛める。

ハ、強熱の爲め白メタルが熔解しサイホン管を閉塞することがあるから充分検査し、油道の閉塞又は白メタル熔解の懸念ある場合はシリンダ油を注油し、通綿を抜取りつつ運轉し停車毎にシリンダ油を補給する。

ニ、グリース使用の場合は、融けて一時に流出することがあるから、必要に應じ通綿を挿入しシリンダ油を補給する。

ホ、加減弁を絞り逆轉機を延ばしクランクに作用する壓力を均等ならしめる。

7. 主連棒太端楔ボルトの故障

楔ボルトの折損せる場合は次の方法で處置すべきである。

イ、楔ボルトを上方より挿入してある場合

(1) 楔の下方で折損せる場合、ボルトの廻止金具が嵌つてゐれば其儘で良いが、止金具のない場合はボルトの自然回轉につれ楔が降下し受金が弛むから木片等を打込み脱出せざる様針金等にて緊縛して運轉する。

(2) 楔の上方で折損せる場合は楔の弛む方向に木片等を打込み、脱出せざる様針金等にて緊縛して運轉する。

ロ、楔ボルトを下方より挿入してある場合

此の場合楔も(イ)と上下反対になるから、楔の弛む方向に(イ)と同様の處置をなし運轉する。

8. 動輪軸箱の發熱

動輪軸箱が發熱した場合には次の處置をなすべきである。

- イ、軸箱バット給油壺より充分給油する。
- ロ、軸箱前後面の給油を充分にする。
- ハ、必要に応じ軸箱楔を弛める。
- ニ、列車の速度を成る可く平均にして運轉する。
- ホ、最寄機關區に手當方を依頼する。

9. 電燈装置の故障

- イ、送氣するも發電機回轉せざる場合

調速機テコが外側に張り出し調速弁が蒸氣通路を閉塞して居ると始動せぬ故調整弁棒を内側に手で押してやる。

- ロ、發電機回轉するも點灯せぬ場合又は暗い場合

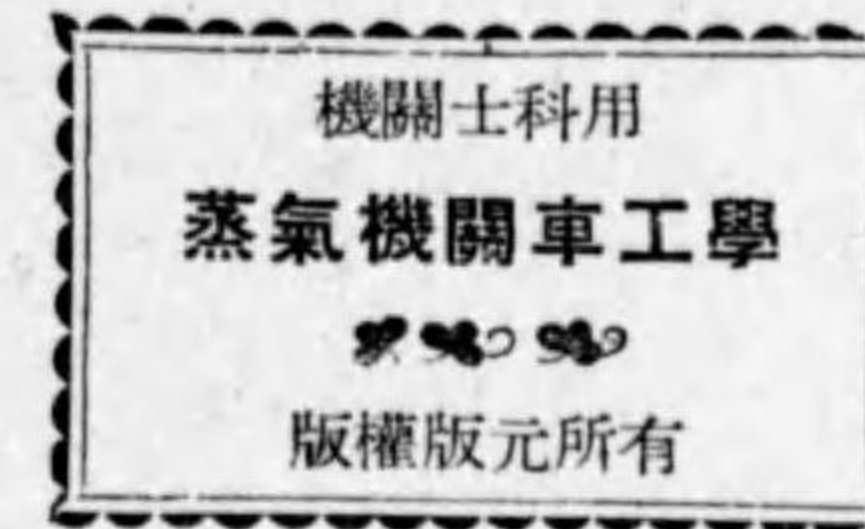
- (1) ヒューズの熔解し居る場合は點灯せぬ故取替へる。
- (2) 整流子が汚損すると點灯せぬか又は暗いから軟かな布で清掃する

10. 砂マキ装置の故障

- イ、砂マキ作用コックより砂箱に至る空氣管に漏洩ある場合は漏洩部の手當をなす。
- ロ、砂マキ管端閉塞せる場合は掃除する。
- ハ、空氣の噴出力が強過ぎる場合は空氣加減弁を加減する。
- ニ、空氣ノズルに砂粒等の障碍せる場合又は其の下部に支障物ある場合は砂マキ器帽を取外し、空氣栓を取外し掃除するか又は空氣加減弁を取外し其の側に壓力空氣を送り内部を掃除する。
- ホ、砂箱内の砂出不良なる場合は砂マキ器上部の栓を取外し針金にて箱の内部を突く。時としてはこの部分に小石やボロの介在することある故注意を要する。
- ヘ、空氣ノズル及砂マキ器帽内面の偏耗又は磨耗し居る場合は歸區後加修方を申告する。

昭和18年9月20日印刷
昭和18年9月25日發行 (2,000部)

日本出版會承認ア3367號



定價四圓
特別行爲稅二十錢
相當額
合計賣價金四圓二十錢
送料二十錢

著 作 者 鐵 道 運 轉 會
東京都神田區駿河臺二ノ四
發 行 者 武 井 義 通
東京都神田區三崎町二ノ一
印 刷 所 會 社 新 陽 堂 印 刷 所
印文協東京四九六九番

發 行 所

東京都神田區駿河臺二丁目四番地

通 文 閣

日本出版會會員 118007號
振替口座東京 59687番
電話神田(25) 518番

配給元 東京都神田區淡路町二ノ九 日本出版配給株式會社

受 驗 準 備 必 携 書

機関助士科試験問正解 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所機関助士科入所試験全科目(算術、國語、技術)につき、過去二ヶ年に亘る問題を掲げ、之等に適切な解答を與へたもので、今後の受験者の良き指導書である。

機関士科試験問正解 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所に於て施行された機関士科入所試験全科目(國語、技術、規程)の問題につき適切な解答を掲げたもので、今後の受験者の良き指導書である。尚ほ機関士見習、機関助士見習をも附記してある。(茂泉安治著)

運轉高等科試験問正解 價 一・一五〇
 東京及大阪兩鐵道教習所運轉高等科入所試験全科目(國語、算術、英語、技術、規程)の問題並に列任機關士採用試験の數學、技術、規程等の全問題に適切な解答を附したもので、運轉技術者、最高關門突破の好指針書である。

檢車科試験問正解 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所に於て過去二ヶ年に亘つて施行された檢車科入所試験全科目(國語、算術、技術、規程)の問題を蒐め、之等に適切な解答を與へた。此後受験者の唯一の指導書である。尚ほ檢車掛採用試験をも併せ解答してある。

驛員車掌科試験問正解 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所に於て過去二ヶ年に亘つて施行された入所試験の法規(旅客、貨物、運轉)の問題を蒐め、昭和七年十一月一日現行規定を以て適正なる解答を與へた。尚ほ鐵道局施行の車掌見習採用試験問題の解答をも併せ掲げてある。受験者此後の好指針である。

電信科試験問正解 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所に於て過去二ヶ年に亘つて施行された、入所全科目(ローマ字綴、國語、算術)の問題を蒐め、之等に適切な解答を與へた。専修部各科目中最も競争率の高い同科志願者の爲に本書は良き指導書である。

機関車教範問答集 價 一・一五〇
 教習所機関助士科並に機関助士見習採用試験の準備書として最適である。解答並に略圖は採つて直ちに答案となる。併せて庫内手諸君の問答式機關車讀本である。(成田松次郎著)

機関車工学問答集 價 一・一五〇
 鐵道省各教習所に於て施行された機関車工学問答集の準備書として最適である。解答は採つて以て直ちに答案となるやう、時間的に考慮されてある。(茂泉安治著)

運轉理論問題正解 價 一・一五〇
 問答式ではあるが、一貫した運轉理論の解説書である。特に機關士科、運轉高等科、列任機關士採用試験の準備書として唯一の参考書である。(遠藤武治著)

運轉規程難問解説 價 一・一五〇
 運轉規程中難問と思はれる所を問答式に解説したもので、受験には唯一の準備書である。機關士科、運轉高等科、驛車科、信操科に於て機關士採用、書記任用、驛助役詮衡、車掌見習、信操採用等の準備に最適である。

算術問題解法秘訣 價 一・一五〇
 算術は何の試験にも汎く施行されてゐる。それは人物考査に最も適當なところから例外なく課せられてゐる。本書は受験者の爲に最も適切な事項につき説き、特に難解なる問題を取入れて判り易く解説してゐる。(今村一郎著)

東京市神田區通文閣 振替東京五九六八七番
 駿河臺二ノ四 電話神田五二一八番

著 者	書 名	定 價	送 料	著 者	書 名	定 價	送 料
武井 明通氏	機関車操縦法	三・〇〇	・二五	田中 隆三氏	電気機関車工学	六・〇〇	・三〇
梅津 憲治氏	蒸氣機關車工学	四・二〇	・二五	電気車輦研究会	電気機關車名稱圖解	三・八〇	・二五
茂泉 安治氏	蒸氣機關車教範	二・〇〇	・二〇	東京鐵道局	電車運轉教範	四・〇〇	・三〇
鐵道運轉會	蒸氣機關車名稱圖解	三・〇〇	・二五	同	運轉基礎學(電氣・物理・代數)	・八〇	・二五
武井 明通氏	運轉理論問題正解	一・八〇	・一五	鈴木 重四郎氏	客貨車名稱圖解	三・八〇	・二五
遠藤 武治氏	機関車工学問答集	一・五〇	・一五	今村 一郎氏	算術問題解法秘訣	一・五〇	・二五
茂泉 安治氏	機関車教範問答集	一・〇〇	・一五	東京鐵道教習所	電氣通信主要法令	三・五〇	・二五
成田 松次郎氏	機関士科用物理學	・八〇	・二五	鐵道運轉會	運轉高等科附判機(試験問正解)	一・五〇	・一五
鐵道運轉會	機関助士科用物理學	・七〇	・二五	同	機関士科試験問正解	一・五〇	・二五
同	機関車用物理要解	・六〇	・二五	同	機関助士科試験問正解	一・五〇	・二五
安達 幸通氏	焚火及給油法	一・〇〇	・二五	同	檢車科試験問正解	一・二〇	・二五
鐵道運轉會	運轉規程難問解説	一・八〇	・二五	鐵道業務研究会	驛員車掌科試験問正解	一・五〇	・二五
同	運轉事故防止と	一・〇〇	・二五	同	電信科試験問正解	一・二〇	・二五
小森 芳太郎氏	電車事故の處置	一・〇〇	・二五	同	國鐵奉公運動と	一・〇〇	・二五
東京鐵道局	電氣	一・二〇	・二五	東京鐵道局	勤勞	一・〇〇	・二五

東京市神田區 駿河臺二ノ四 通文閣
 振替東京五九六八七番 電話神田五二一八番

536.1
536.1

536.1-Te867

1200500745765

終